



2024年5月30日

各位

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
(コード：8462 東証スタンダード市場)
代表者名 代表取締役会長兼社長 澤田 大輔
問合せ先 財務経理部長 西田 賢一郎
(TEL：075-257-2511)

新規事業開始検討のお知らせ

当社は、2024年6月20日開催予定の定時株主総会において承認が得られる事を条件に、2024年10月1日(予定)を期日として持株会社体制に移行することを2024年5月14日開催の取締役会において決議しております。持株会社体制の中で、これまで当社が行ってまいりました地方創生ファンド、CVCファンド、テーマファンドに加えまして、新たに上場会社を投資対象としたファンドの組成、いわゆるPIPEs事業を検討することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 新規事業開始検討の背景

近年、国内の上場会社、特に比較的規模が小さい上場会社におきましては、上場維持基準への適合(時価総額基準や、流動株式時価総額基準など)や敵対的買収防衛策の策定、M&A戦略を始めとした規模拡大の施策、株式持ち合い解消による新たな株主探しなど、証券市場の環境変化に伴う株主検索のニーズが増大しており、当社におきましてもそのようなニーズに関するお問い合わせをいただいております。

我が国の政策としましても健全かつ活発な証券市場を目指しております中、当社が投資事業を行う中で上場企業の上記のようなニーズへ対応する事も、今後益々重要性が増すと考えます。

当社としましては、これまでのファンド事業で培ってまいりました投資ノウハウや投資先ハンズオンによる成長サポート、内部統制再構築支援などを、上場会社に対する様々なご提案を含めた協力体制を築くことが可能であると考えます。

2. 今後の取り組み

当社が既存事業において行っております、投資事業有限責任組合法に基づいた投資組合を組成し、上場会社の株式取得をしておりますことを検討しております。当初は、すでに PIPEs 事業を GP（無限責任組合員）として展開している取引先企業との連携により、LP（有限責任組合員）参加をし、上場会社へのサポートについての経験値を得た上で、ステップアップを図りつつ、PIPEs 事業を当社の新規事業として行うかを検討しております。

3. 業績への影響

当面の業績に与える影響については、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上